

なんだかあったかーいね このまち

つちうら

社協

だ

より

No.127

2010.6.15

ふれあいネットワーク

第20回

かすみがうらマラソン 兼国際盲人マラソンかすみがうら大会



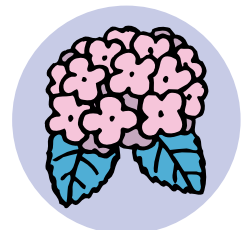
去る4月18日(日)、「かすみがうらマラソン兼国際盲人マラソンかすみがうら大会」が、2万人を超える参加者のもと、盛大に開催されました。

大会当日は、好天に恵まれ、風を切って走るランナーと沿道を埋め尽くす観客が一体となり、第20回記念大会を大いに盛り上げていただきました。

関連記事は5ページです。

おもな内容

- 平成21年度事業報告
- 平成21年度一般会計資金収支計算書
- 障害児(者)育成会からのお知らせ
- 児童文庫の購入費用助成金のご案内
- かすみがうらマラソン兼国際盲人マラソンかすみがうら大会ボランティア報告
- 入れ歯リサイクル運動からのお知らせ
- ペットボトルキャップのお知らせ
- 地域福祉係から参加者・受講者募集
- いきがい対策係から受講者募集
- 善意銀行からのお知らせ
- 土浦市社会福祉協議会 会員募集
- 登録ヘルパー募集
- まごころコーナー



平成21年度事業報告

地域福祉活動の推進と充実のために各種事業を展開してまいりました。
 主な事業を次のとおり報告いたします。

◆生きがい健康づくり

高齢者スポーツ大会などのスポーツ部門をはじめ、芸能部門、趣味部門などにおいて、多様な事業を展開することで、高齢者の生きがいづくりと健康の増進を図りました。

◆趣味づくり

新しい趣味を通しての健康づくり、仲間づくりを目的とした、健康スポーツ吹矢教室、健康マージャン教室、はじめての野菜づくり教室、ミニテニス教室を実施しました。



ミニテニス教室

◆高齢者福祉講座・長寿大学

文化・健康・環境等の幅広い知識を修得し、健康で豊かな生活が送れるよう事業を展開しました。

◆友愛サービス

人と人が助け合う笑顔あふれるまちづくりを目指して、『市民どうしの助け合い』による家事援助（食事のしたく・洗濯・掃除・買い物）等のサービスを提供しました。利用会員の皆さんには、ボランティアの協力会員との心の交流や活動に大変好評を頂いています。

◆おもちゃライブラリー

障害のあるお子さんとその保護者同士のふれあいの場として、おもちゃライブラリー事業を実施しました。ボランティアによる手作りのおもちゃを通して、子どもたちの発達を促進し、また、子育ての情報交換の場を提供しました。

◆ファミリーサポートセンター

保育施設への送迎や学童保育終了後の保育、産前産後の家事援助など市民同士が助け合うボランティア活動により子育て活動を応援しています。

◆地域介護ヘルパー養成講座

市内在住の60歳以上の皆さんと中学生を対象に、高齢者や障害のある方についての理解を深め、介護や福

祉ボランティア活動など、福祉活動への参画のきっかけづくりや家庭介護力の増強と生きがいのある社会づくりを進めることを目的として開催しました。



地域介護ヘルパー養成講座

◆青少年ワークショップ

市内在住・在学の高校生、大学生、専門学校生を対象に、保育所や福祉施設でのボランティア体験活動をとおり、福祉に対する理解を深めるとともに、思いやりの心をもった豊かな人間性の育成を目的に開催しました。

◆ふれあい・いきいきサロン

住み慣れた地域での仲間づくりや世代間の交流をとおして、地域の方々の健康の維持及び生活意欲の向上などを目的とし、各町内への設置を推進しました。

◆ボランティアセンター

地域のボランティア活動を推進するため、ボランティア活動に関する様々な相談や調整を行い、点字訳・音訳・傾聴・手話・要約筆記・

ガイドボランティアなど、地域を支える各種ボランティアの養成講座を開催しました。



ボランティアセンター

◆災害ボランティアセンター設置準備委員会の設置

土浦市地域防災計画に基づき、災害時にボランティアの受入窓口として設置する災害ボランティアセンターについて、設置準備委員会を設置し、設置計画の立案を行いました。

◆障害児(者)交流キャンプ

障害のある方とその家族の交流を目的として、総勢150名の皆さんに参加をいただき、キャンプファイヤーを行うなど楽しく充実した時間を過ごしました。

◆福祉体験キャンプ

小学生（4年生以上）を対象に、市内の福祉施設での体験をはじめ、人と人とのふれあいをテーマに、福祉体験キャンプを行いました。福祉体験を終了し、満足げに自宅へ向かう子どもたちの笑顔がとても印象的でした。

◆ふれあいネットワーク
 地域のみなさんを地域で支え合うため、医師、民生委員児童委員、保健所、訪問看護ステーション、ボランティアなどの関係機関と連携し、福祉ネットワークを作り方を継続的に



宅配ボランティア研修

◆社会福祉協議会支部
 市内8中学校区に社協支部を設置し、福祉活動を展開するうえで、地域の皆さんとの連携、さらには「ふれあい」を大切に、ひとり暮らしは食会をはじめ、研修会・児童福祉活動の支援・福祉の相談など継続的に事業を展開しています。



福祉体験キャンプ

◆障害者自立支援センター
 障害のある方が日中の活動の場として、創作活動をはじめ、身体機能の維持向上を図るために機能訓練（リハビリ）を行うなど、各種福祉サービスを通所事業として提供しました。

◆日常生活自立支援事業
 認知症高齢者、知的障害者、精神障害者などで、判断能力が不十分な方を対象に、福祉サービスの利用申し込みや契約手続き、日常的なお金の出し入れ、預金通帳等の預かりなどをサポートしています。



新入学児童お祝いの集い

◆ひとり親家庭新入学児童お祝いの集い
 土浦市母子寡婦福祉連絡協議会との共催で、小学校に入学するひとり親家庭の児童に、入学祝い品を贈呈しました。カエルの人形劇の鑑賞により、あいさつや、交通安全について楽しく学ぶことができました。

推進しています。



老人福祉センター「湖畔荘」

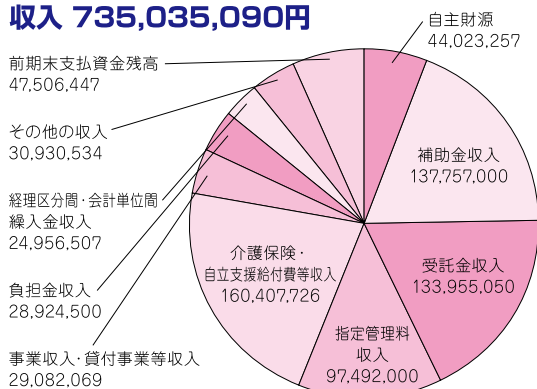
◆福祉施設の管理運営・事業の実施
 社会福祉センターをはじめ、老人福祉センター2施設の管理運営の外、ふれあいセンターの管理運営及び水泳教室を開催しました。

◆介護保険関係
 介護保険サービスを利用される方を対象にケアマネジャーによる介護サービス計画の作成をはじめ、ホームヘルパーによる家事援助・身体介護の提供をしました。また、デイサービスにおいては、食事・入浴・レクリエーション・送迎等のサービスを提供しました。

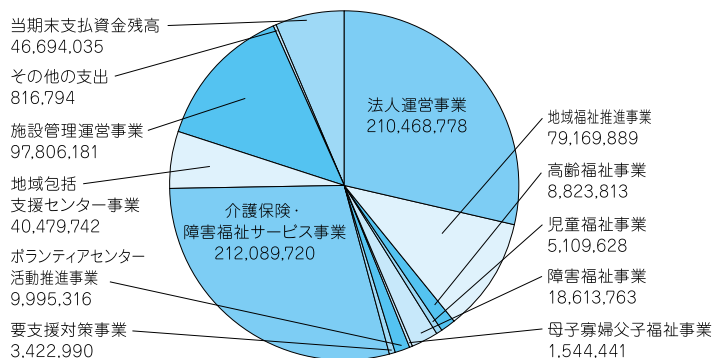
◆地域包括支援センター
 高齢者のみなさんが住み慣れた地域で安心して生活を続けていくために介護が必要な状態にならないように「介護予防サービス」のプランを作成するとともに、総合相談窓口として、様々な問題を解決するためのお手伝いをしました。また、要介護状態になっても、必要なサービスが提供され、充実したケア体制を作るための助言や、関係機関との調整を行いました。

《平成21年度 一般会計資金収支計算書》

収入 735,035,090円



支出 735,035,090円



土浦市障害児（者）育成会は、 障害福祉の推進のために福祉団体の活動支援や 次のような事業を支援しています。

対象団体

- ・土浦市肢体不自由児（者）父母の会
- ・土浦市手をつなぐ育成会
- ・土浦市重症心身障害児（者）を守る会
- ・土浦市自閉症児（者）親の会
- ・土浦市療育支援センターつくし親の会
- ・土浦市つくしの家父母の会
- ・土浦市教育研究会特別支援教育研究部
- ・障害児（者）交流キャンプ実行委員会
- ・障害児（者）を励ます新年の集い実行委員会
- ・土浦市視覚障害者福祉協会
- ・その他障害福祉活動をする団体



主な支援事業

教育研究会特別支援研究部

市内小中学校合同の校外学習や手をつなぐ子らの作品展の開催など、日頃、一堂に会し活動することが少ない児童・生徒が、共に活動して交流を深めるための事業

障害児（者）交流キャンプ

障害児（者）が多くの仲間と夏の2日間を楽しく過ごすとともに、親が子の問題や日常生活の悩みを話し合いながら、相互交流の理解を深めるための事業

障害児（者）を励ます新年の集い

新たな年の輝かしい門出に当たり、障害児（者）とその家族が、一堂に会して交流を深め、社会の一員である自覚を持つとともに、一般の人々に障害児（者）に対する理解を深めていくための事業

各種団体の研修及びレクリエーション

障害児（者）団体相互の交流を図るための事業

土浦市障害児（者）育成会

障害児（者）を取り巻く社会環境が大きく変化し、さまざまな福祉課題への取組が求められているところから、障害児（者）団体の活動を支援するとともに、広く市民の皆さまの理解を深め、障害児（者）及びその家族の福祉の推進を図ることを目的として、民生委員児童委員が自発的に支援活動を行う会として設立したものです。

育成会の会員を募集しています。（一口1,000円から）

趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

詳しくは、下記事務局までお問合せください。

問合せ先：土浦市障害児（者）育成会事務局 土浦市社会福祉協議会内 ☎821-5995



児童文庫の購入費用助成金のご案内

子どもたちの育成のために、町内会で管理する集会所などに児童文庫を設置してみませんか？
社会福祉協議会では児童文庫図書購入費の助成を行います。

- **募集数** 3町内（募集数を超えた場合は、抽選となります）
※市内全町内が対象ですが、平成20年度、21年度に助成を受けた町内は対象外です。
- **交付額** 1町内あたり3万円を限度とします。
- **申込方法** 平成22年7月30日（金）までにお電話でお申込ください。
- **問合せ先** 社会福祉協議会 地域福祉係まで ☎821-5995



第20回

かすみがうらマラソン 兼国際盲人マラソンかすみがうら大会

～多くのボランティアの方にご協力いただきました～

今大会を盛り上げていただいたランナーや観客の方々と同様に、企業の皆さんや手話の会の皆さん（総勢252人）に、ボランティアとして大会運営にご協力いただきました。

大会前日の「会場準備」をはじめ、当日の「会場案内」や「荷物の預かり」、「ゴール給水」、「参加賞の交付」など、出場される選手のため各種ボランティア活動が行われました。また、今大会より新たに加わった「車いす」部門においては、出場選手のサポート役としてご協力をいただきました。出場された車いすの選手からは、ボランティアの皆さんに対する感謝の言葉が数多く寄せられました。

来年の第21回大会に向けて、誰もが「笑顔」で参加できるよう、より一層充実した大会とするため準備を進めていきたいと考えます。



ボランティアとしてご協力をいただいた企業・サークル ※順不同

- 常陽銀行 常陽ボランティア倶楽部
- (株) 筑波銀行
- 日立電線 (株) 土浦工場
- 日立建機 (株) 土浦工場
- セブン&アイHOLDINGS (株) イトーヨーカ堂労働組合
- (株) 日立プラントテクノロジー
- 中川ヒューム管工業 (株)
- 土浦郵便局
- 土浦手話の会

ペットボトルキャップのお知らせ

世界の子どもたちにワクチンを贈る活動とゴミの減量につながる飲料用ペットボトルキャップの再資源化について、市内の皆様よりお預かりしました「キャップ」が、次のとおりワクチンとして役立てられますので、お知らせいたします。

- **個数(約)** 102,400個【256kg】
- **ワクチン** 128人分
※上記個数は、平成22年2月5日から3月30日までにお預かりしたものです。
※キャップの累計554,400個
- **問合せ先**
社会福祉協議会 地域福祉係まで ☎821-5995

入れ歯リサイクル運動にご協力いただき ありがとうございました

入れ歯リサイクル事業は、不要となっている入れ歯をリサイクルすることで発生する益金を、日本ユニセフ協会及び当会の善意銀行への寄付により、地域福祉の向上を目的とする社会福祉事業に役立てられています。

平成21年4月1日から平成22年3月31日までにご協力いただきました不要入れ歯は48個で、21,371円を日本ユニセフ協会及び当協議会にご寄付いただきました。

今後も皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



～地域福祉係から～ 参加者・受講者募集



みんな集まれ!!!

ひとり親家庭「親子ふれあいの集い」日帰りバス旅行参加者募集

～夏休みの一日を親子で楽しく過ごしましょう!～

- と き 平成22年7月31日(土)
午前8時30分出発 午後5時帰着予定
- と ころ 大洗水族館・大洗リゾートアウトレット他
- 対 象 市内に居住するひとり親家庭の親子
- 定 員 30組(先着順)
- 参加費 大人1,000円 中学生以下500円
- 申込方法 お電話でお申込みください。
- 申込期間 6月22日(火)から7月2日(金)
- 問合せ先 社会福祉協議会 地域福祉係まで
(☎821-5995)



福祉体験キャンプ参加者募集

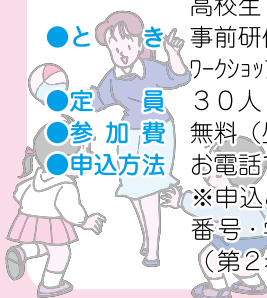
～この夏休み、福祉を身近に感じてみませんか～

- と き 平成22年8月3日(火)から4日(水)【1泊2日】
- と ころ 宿泊：茨城県立中央青年の家
(土浦市永井987)
- 内 容 児童の社会福祉に対する理解と関心を高め、思いやりとやさしさを培うために体験学習をします。
- 対 象 市内に居住する小学4年生から6年生まで
- 定 員 80人(定員を超えたときは抽選)
- 参加費 500円
- 申込方法 往復はがきに学校名・学年・性別・住所・児童および保護者の氏名(ふりがな)・電話番号を記入の上、お申込みください。
※ハガキ一枚につき申込みは一人のみ
- 申込締切 7月1日(木)【必着】
- 問合せ先 社会福祉協議会 地域福祉係まで
(☎821-5995)

青少年ワークショップ(青少年福祉体験)参加者募集

誰もがもっているいたわりの気持ちを、ごくあたりまえに、ごく自然な行動に移すこと、これがボランティア活動です。今年の夏は青少年ワークショップに参加して、ボランティア活動を体験してみませんか!

- 対 象 市内に居住する、または通学する
高校生・大学生・専門学校生
- と き 事前研修 平成22年8月2日(月)
ワークショップ 平成22年8月9日(月)・10日(火)
- 定 員 30人
- 参加費 無料(昼食実費負担あり)
- 申込方法 お電話でお申込みください。
※申込みの際、住所・氏名・年齢・電話番号・学校名(学年)・希望コース名(第2希望まで)をお知らせください。
- 活動内容 次の4コースからお選びください。
A: 保育所でのボランティア活動
B: 療育支援センターでのボランティア活動
C: デイサービスセンターうららでのボランティア活動
D: 障害者自立支援センターでのボランティア活動
※ただし、希望した活動コースと実際の活動コースが変わる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 申込締切 7月16日(金)まで
- 問合せ先 社会福祉協議会 地域福祉係まで
(☎821-5995)



傾聴ボランティア養成講座受講者募集

高齢者や障害者など援助を必要とする方に耳を傾け、共感と心のケアを行なうボランティア養成講座です。この講座では、福祉施設等で活動していただく傾聴ボランティアに必要な「話しの聞き方」や「認知症の方への接し方」などについて学びます。

講座終了後は、希望により福祉施設等での傾聴ボランティア活動をご紹介します。

- と き 平成22年9月7日、14日、21日、28日、10月5日
(火曜日：全5回) 午前10時から正午まで
※10月5日のみ午前9時30分から
- と ころ 土浦市総合福祉会館4階 講義講習室
- 対 象 市内に居住する方
- 定 員 30人(先着順)
- 受講料 100円(テキスト代)
- 申込方法 お電話でお申込みください。
- 申込期間 7月5日(月)から7月30日(金)まで
- 問合せ先 社会福祉協議会 地域福祉係まで(☎821-5995)



～いきがい対策係から～

仲間づくりと健康長寿の 実現を目指します!!



健康スポーツ吹矢教室

スポーツ吹矢を楽しみながら、腹式・胸式呼吸を行うことにより、高齢者の様々な健康的効果を図ります。

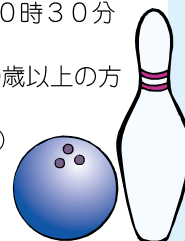
- と き 平成22年7月28日、
8月4日、11日、18日、25日、
9月1日、8日、15日、22日、29日
(水曜日・全10回)
午後1時30分から3時30分
- と ころ ふれあいセンター「ながみね」
多目的ホール
- 対 象 市内に居住するおおむね60歳以上の方
- 定 員 20人
(定員を超えたときは抽選)
- 受講料 2,000円
(マウスピース、タオル代)



健康ボウリング教室

ボウリングを楽しみながら、生活習慣病の予防とともに、仲間をつくりながら、高齢者の介護予防を図ります。

- と き 平成22年7月27日、
8月3日、10日、17日、24日
(火曜日・全5回)
午前10時30分から午後0時30分
- と ころ 大学ポウル
- 対 象 市内に居住するおおむね60歳以上の方
- 定 員 30人
(定員を超えたときは抽選)
- 受講料 5,000円
(1回につき1,000円)



はじめての野菜づくり教室

シニア世代を対象に、秋・冬野菜の種まき、苗植え、収穫など行いながら、健康づくりと仲間づくりを増進します。

- と き 平成22年9月4日、18日、
10月2日、16日、30日、
11月6日、20日、
12月4日、18日、1月15日
(土曜日・全10回)
午前9時30分から11時30分
- と ころ 新治総合福祉センター
- 対 象 市内に居住するおおむね50歳以上の
農作業未経験者
- 定 員 30人
(定員を超えた
ときは抽選)
- 受講料 2,000円



はじめての編みもの教室

趣味を楽しみ、指先を動かすことで末端の神経を刺激することにより、脳を活性化し、健康維持・増進を図るとともに仲間づくりを推進します。

- と き 平成22年10月6日、20日、
11月17日、
12月1日、22日
(水曜日・全5回)
午前10時から12時
- と ころ 土浦市総合福祉会館4階
- 対 象 市内に居住するおおむね60歳以上の方
- 定 員 20人 (定員を超えたときは抽選)
- 受講料 1,000円 (1回目の材料費を含む)
※2回目以降は作品に応じて
実費負担となります。
- その他 駐車場・駐輪場を
利用する場合は、
自己負担となります。



- 申込方法 往復はがきで『○○○○○教室』受講希望と明記し、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号を記入の上、お申込みください(連名での申込はできません)。
- 申込締切 健康スポーツ吹矢教室・健康ボウリング教室・・・7月9日(金)まで
はじめての野菜づくり教室・はじめての編みもの教室・・・8月6日(金)まで
- 問合せ先 社会福祉協議会 いきがい対策係まで(☎821-5995)

教室によって
締切の時期が
違います

善意銀行 まごころコーナー (敬称略)

ご協力ありがとうございました。

〈金 銭〉 平成22年3月16日から平成22年5月25日

名 称	金 額
土 浦 地 域 労 働 者 福 祉 協 議 会	70,000円
一 中 地 区 公 民 館 ま つ り 実 行 委 員 会	20,000円
一 中 地 区 民 生 委 員 児 童 委 員 協 議 会	2,611円
財 団 法 人 常 陽 新 聞 厚 生 文 化 事 業 団	100,000円
平 成 2 1 年 度 土 浦 小 学 校 六 年 生	16,970円
太 田 恵	30,000円
中 家 会 (土 浦 4 中 第 3 回 卒)	5,634円
匿 名	58,776円

名 称	金 額
日 立 建 機 株 式 会 社 土 浦 工 場 マ イ カ ー 自 治 会	100,000円
土 浦 北 ラ イ オ ン ズ ク ラ ブ	100,000円
友 あ い ク ラ ブ	30,000円
ホ ワ イ ト バ ー チ カ ン ト リ ー ク ラ ブ	96,000円
な が み ね ロ ー ン ホ ー ル ク ラ ブ	8,500円
(有) K ・ Y プ ロ モ ー シ ョ ン	20,000円
あ さ の 歌 謡 会	72,091円
土 浦 協 同 病 院 看 護 師 会	87,400円

〈物 品〉 平成22年3月16日から平成22年5月25日

名 称
都 和 中 地 区 民 生 委 員 児 童 委 員 協 議 会
茨 城 県 南 生 涯 学 習 セ ン タ ー
土 浦 協 同 病 院 看 護 師 会
永 国 東 社 会 学 級
六 中 地 区 民 生 委 員 児 童 委 員 協 議 会
プ リ マ ハ ム 株 式 会 社 茨 城 工 場
春 日 悦 子

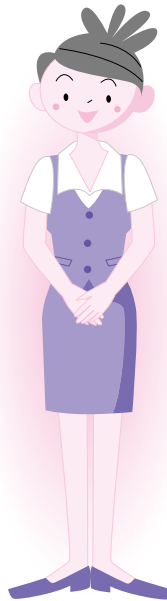
名 称
塚 田 陶 管 株 式 会 社
(株) か ね 喜
四 中 地 区 民 生 委 員 児 童 委 員 協 議 会
常 陽 ポ ラ ン テ ィ ア 倶 楽 部
一 中 地 区 民 生 委 員 児 童 委 員 協 議 会
常 備 労 組 土 浦 支 部 土 浦 班

土浦市社会福祉協議会 会員募集

土浦市社会福祉協議会(略称…社協)は、「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」に取り組むため、市民の皆様一人ひとりにご参加いただき、地域福祉活動の推進に努めております。

皆様にご協力いただく社協会費は、各地域の高齢者生きがい対策事業をはじめ福祉分野に理解を深めることを目的とする児童福祉体験講座など、福祉事業を展開するうえで、貴重な財源となっております。

今年度につきましても地域福祉活動の充実を図るため、趣旨をご理解のうえ、社協会員(1世帯1口500円)としてご支援ご協力くださいますようお願いいたします。



善意銀行からのお知らせ

善意銀行活動は、誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりを進めるため、市民の皆様の温かいご芳志をお預かりし、福祉の援助を必要とされている方々や当協議会が推進する地域福祉事業のために活用させていただきます。

平成21年度は、当協議会の下記の事業に活用させていただきました。

事 業 名	決 算 額
老 人 福 祉 活 動 事 業	1,040,000円
障 害 者 ・ 児 福 祉 活 動 事 業	319,690円
児 童 ・ 青 少 年 福 祉 活 動 事 業	328,067円
母 子 ・ 父 子 福 祉 活 動 事 業	47,664円
福 祉 育 成 ・ 援 助 活 動 事 業	354,864円
ホ ー テ ィ ア セ ン タ ー 活 動 推 進 事 業	720,102円
交 通 遺 児 等 福 祉 基 金 事 業	366,000円
そ の 他 (指 定 寄 付) ※	1,044,851円
合 計	4,221,238円

※指定寄付につきましては、預託者より指定された事業等に活用させていただきました。

お問合せ・お申込みは



土浦市社会福祉協議会

〒300-0036 土浦市大和町9-2
土浦市総合福祉会館内(ウララ2ビル4階)
TEL 029-821-5995(代) FAX 029-824-4118
E-mail info@doshakyo.or.jp
http://www.doshakyo.or.jp

登録ヘルパー募集

ホームヘルパー2級以上の資格を有し、かつ普通自動車免許をお持ちの方で、マイカーによるヘルパー活動のできる方を募集します。

●問合せ先

社会福祉協議会訪問介護係まで ☎824-9444

